

プロパン・ブタンニュース

平成26年7月 8日(月)掲載

改善補助
構造支援

今期75件に交付

日団協新サービスが拡大

日本LPガス団体協議会は1日、平成26年度構造改善支援補助金に申請のあった83件のうち、75件への交付を決定したと発表した。近年は集中監視システム構築への交付が大きなウエイトを占めていたが、新料金システム(時間帯・需要帯別)や見える化といった新サービス導入や集中監視との併用案件が増え、集中監視単独での補助金利用を上回った。

5月19日に今年度1回目の募集を始めたが、翌20日には申請額が5億円の予算を超え、締め切った。集中監視関係は54件と全体の72%を占める。うち新サービスとの併用が19件、新サービス単独導入17件、その他4件で計40件となり、集中監視単独の35件を上回った。新サービスは重複実施を含んだ件数で、無線検針システムが3件、新料金システムが12件、見える化サービスが6件、電子請求・決済システムが2件、その他4件の内訳は広報関係の3件と需要開拓関係の1件。予算は昨年度と同額。採用件数の増加に努め、1件当たりの割当額は昨年度の76.9万円に対し67.9万円となった。

集中監視案件は、過去に補助実績があるものは2回目以降の募集で受け付け、導入率10%以上、または導入件数1千件以上であれば申請可能としていた。26年度の申請総数は83件だったが、集中監視の制限用案件3件、事業懸念に該当しない案件1件、申請取り下げ1件を差し引いて78件となり、審査の結果75件が対象となった。日団協補助受託事業室によると、新サービスへの関心は高まっており、今後この傾向は強くなる

平成26年度石油ガス販売事業者構造改善支援事業交付決定先

申請者	事業内容
宮崎県LPガス協会	宮崎県内の一般消費者、建築関係者、設計関係者などに最新のLPガス機器や災害対策用機器などを紹介
堀内商事	集中監視システムを構築し検針業務効率と顧客の安心安全向上へ経営基盤の強化、環境負荷の軽減を図る
軽井沢ガス	集中監視システムを構築し検針業務効率と顧客の安心安全向上へ経営基盤の強化、環境負荷の軽減を図る
イワタニ長野	集中監視システムを構築し検針業務効率と顧客の安心安全向上へ経営基盤の強化、環境負荷の軽減を図る
ホクタン	集中監視システムを拡充し保安高度化と配送・検針業務を合理化
イワタニ北陸	集中監視機能設置で検針・保安業務を拡充、配送業務を合理化
シティガス広島	集中監視を全需要家に設置、認定販売事業者を取得し事業基盤の強化を図り、地域インフラを担う企業としての責任を果たす
富士ガス	集中監視普及による業務効率化で営業・保安活動を推進、経営基盤を強化
瀬川産業	集中監視活用で検針・配送業務の効率化と保安高度化、環境負荷軽減を図る
木場プロパン	無線端末などで集中監視の設置拡大を図り高度保安体制を確立、検針業務を合理化
共栄液化瓦斯(共同申請1社)	無線端末などで集中監視の設置拡大を図り高度保安体制を確立、検針業務を合理化
ジェイエイ・トービス	見守りサービスを試験導入
ジェイエイ・トービス	設備の共同利用で無線化を図り、集中監視システムを充実させ保安強化と検針・配送業務を合理化
だるまエナジー(共同申請1社)	最新ディーゼルトラックにLPガスを添加し燃費削減をトラック事業者などにPR
ハギワラ	中継無線による地域一括検針と日販お知らせはかきの郵送をメール化する「検針お知らせメール」を導入
加藤テック	タブレット型無線検針システムを活用し検針を効率化
マルキガス	首都圏で戸建て、集合住宅などのセキュリティーを強化、集中監視システム設置不可物件にハンディー無線検針システムを活用し検針を効率化